

# 公共施設マネジメント通信 vol.10

平成 30 年度

平成 31 年 3 月 14 日発行

## まちづくりワークショップを開催しました！

小田原市 企画部

公共施設マネジメント課

自分たちの生活圏にある公共施設のあり方を話し合う「まちづくりワークショップ」。市では平成 29 年度から平成 30 年度の 2 年間、市街地調整区域から人口集中エリアまで多様な地域特性を持ち、様々な種類の公共施設がある、千代地区と鴨宮地区で実施しました。

### 鴨宮地区

進行：工学院大学 建築学部  
遠藤 新 研究室

### 意見交換の概要

(最終回)

日時：12 月 5 日(水)18:30 ~ 20:30

参加者:15 名、傍聴者:5 名

場所：川東タウンセンターマロニエ 202 会議室



### テーマ

矢作エリアの「施設集約構想案」と豊川エリアの「跡地利用構想案」について、最終報告と意見交換を行う。

### 当日の流れ

- これまでのワークショップのおさらい
- 構想案（整備方針図、図面・模型）の説明
- 意見交換



### ■ 最終報告「鴨宮施設集約」「豊川跡地利用」

#### 矢作エリア「施設集約構想案」



- 地域利用施設を中央の通路沿いに配置
- 敷地をセットバックし通学路の安全確保
- 図書室や PC 室等を地域と共用利用

#### 豊川エリア「跡地利用構想案」



- 道路側に地域コミュニティ施設を配置
- 建物中央にカフェと吹抜け空間を設置
- 2 階に保育園を設置し屋上は園庭に

### ■ 最終報告に対する参加者の意見

#### 矢作 エリア

- 幼・小・中のセキュリティラインが曖昧
- 施設内でのセキュリティが弱い
- 正門という概念が無くなるのは面白い
- 学校の門の幅が狭い
- 敷地西側は裏道で車の通りが多く危ない
- 敷地南側の既存プール部分はセットバックできない
- 敷地北東の道幅が狭く車の通りも多いので、車が待機できるスペースを作った方がよい
- 体育館の屋上利用は柱や梁の強度やJUP が心配
- 提案実現のためコストが大きくなる場合、コストに見合う魅力的な効果を生み出せるか
- 複合施設となる場合、責任者は誰になるのか

#### 豊川 エリア

- 1 階と 2 階の間のセキュリティが弱い
- 平日と土日・祝日の使い分けを明確にした方がよいのではないか
- イベント時に特定の場所のみを利用する場合、他の場所に行けないうつくりにしてほしい
- 駐車場の駐車台数が増えると、無関係な駐車が増えるのでは
- 駐車場の仕組みをもっと考えた方がよい
- 北側の交差点付近の見通しは確保した方がよい
- カフェが建物の真ん中にあるのは良い
- 管理者は誰になるのか
- 各階で用途が使い分けられているのが良い

意見交換の概要

(第9回) 日時:11月19日(火)18:30 ~ 20:30 参加者:14名、傍聴者:3名  
(最終回) 日時:2月5日(火)18:30 ~ 20:30 参加者:16名、傍聴者:4名  
場所:梅の里センター 大会議室



第9回テーマ・当日の流れ

梅の里センター、上府中公園、学校活用への提案について、最終報告と意見交換を行う。

- 提案について説明(30分)
- 意見交換・発表(90分)

最終回テーマ・当日の流れ

これまでのワークショップのおさらいと、意見交換を行う。

- 全9回のWSの振り返り(60分)
- 意見交換(60分)

■ 提案の最終報告 (①学校活用、②梅の里センター、③上府中公園、④情報発信)

	①学校活用	②梅の里センター	③上府中公園
意見集約	<ul style="list-style-type: none"> <li>・距離と立地から車の運転が難しくなった時に便利</li> <li>・災害時の避難場所としての機能が重要</li> <li>・現状の学校開放は閉鎖的</li> <li>・空き教室が利用できるのではない</li> <li>・機能を複合化することで活性化するのはないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場が広く使いやすい</li> <li>・駅近で立地が良い</li> <li>・利用料金が低い</li> <li>・売店は陳列されているだけ</li> <li>・稼働率を上げる事はできないか(未活用スペースが多い)</li> <li>・周囲に発信できるコンテンツがあるが活かされていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代の需要が高い</li> <li>・おむつ替えのできるトイレや授乳室がない</li> <li>・休憩できる屋内施設がない</li> </ul>

提案内容	各学校の地域利用			④情報発信	
	千代小学校	下曽我小学校	曾我小学校	意見集約	大学提案
各学校の地域利用	多世代が知を介して交流する拠点	地域と共有される学校	地域の集会機能を持った学校の使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共施設では誰が、何をやっているのか?</li> <li>○施設はどこにある?</li> <li>○使える時間帯は?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内でHPを作成(活動の情報発信)</li> <li>・HPで施設予約できるように整備</li> </ul>
	・保育園・小学校・地域コミュニティ施設の複合化 ・支所・分館の跡地を駐車場整備	・食堂の共有・開放 ・特別教室等の地域開放の教室を増やし利用促進 ・防犯上、セキュリティを設定	・体育館を会議室利用するため設備の改装やバリアフリー化 ・特別教室のさらなる開放		
提案内容	各学校の地域利用			④情報発信	
	<p>各学校の地域利用</p> <p>○余裕教室/特別教室の開放 ○利用システムの整備</p>			<p>歴史・文化活動の拠点</p> <p>○駅からの視認性を高めてアプローチしやすくする ○民営のブック&amp;コミュニティカフェ ○住民も観光客も気軽に集い楽しめる</p>	
			<p>スポーツ・子育ての拠点</p> <p>○民間事業者が多目的トイレや授乳室、飲食のできる休憩スペースを整備してもらい、公園の清掃や植栽等の管理運営にも関わってもらおう</p>		

■ 最終報告に対する参加者の意見

再編	○自治会の取組(子どもの健全育成、地域文化振興、福祉等)を考慮した公共施設再編を進めてほしい
学校と地域コミュニティ	○小学校を地域コミュニティの活動の場とするためにはセキュリティ区画や空調などのハード面の整備と、インターネット環境や複合機の設置などのソフト面の整備、そして管理区分の整理が重要
曾我小学校	○曾我分館の廃止に伴い体育館を会議室利用するが、照明が暗いのではないかと ○体育館は平日夜間・休日、運動サークル等がほぼ利用しているため地域が会議室利用の際の調整は課題 ○施設利用の調整を行う組織や申込方法について、今後どうするか早急に解決する必要がある
梅の里センター	○1Fのロビーをもっと使ってほしい ○提案のように下曽我駅から梅の里センターが見えると良い

【問い合わせ先】

小田原市企画部公共施設マネジメント課  
TEL: 0465-33-1305 FAX: 0465-33-1286  
Email: shisetsu@city.odawara.kanagawa.jp  
〒250-8555 小田原市荻窪 300 番地

